

令和元年度日本語学校教育研究大会日程

- プレセッション 2019年8月2日(金) 「日本留学 AWARDS 日本語学校進路指導担当者
のための進学・就職説明会 2019」
会場:アクセス青山フォーラム
- 本大会 1 日目 2019年8月3日(土) 基調講演・日本留学アワード授賞式等
会場:国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール
- 本大会 2 日目 2019年8月4日(日) 分科会・自由研究発表等
会場:国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟
- ポストセッション 2019年8月5日(月) 「ICTと日本語教育」
会場:国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室

テーマ 令和時代の新たな日本語教育 I

プレセッション 8月2日(金) アクセス青山フォーラム

12:30~16:30	日本留学 AWARDS 日本語学校進路指導担当者のための進学・就職説明会 2019
-------------	--

大会1日目 8月3日(土)

カルチャー棟 大ホール

10:00~10:45	開会挨拶 一般財団法人日本語教育振興協会理事長 佐藤 次郎 文部科学省 大会趣旨説明 大会委員長 奥田 純子(コミュニカ学院 学院長)
10:45~11:45	基調講演「日本語教育推進法と日本語教育機関の制度について」 日本語教育推進議員連盟会長代行 元文部科学大臣 中川 正春先生

11:45~13:45 昼休憩

ポスター発表・デモンストレーション

カルチャー棟 大ホールホワイエ

11:45~13:45	初中級を対象としたキャリア教育教材－自分の価値観に気づき社会性を獲得する－ 大山シアノ (カイ日本語スクール) 他 6 人
	4技能習得「幻想」からの脱却で輝く学習者－教師はいつまで4技能に縛られるのか－ 町田 早織(インターカルト日本語学校) 他 1 人
	LMS の利用が期末試験に与える影響 杉本 有規(A.C.C.国際交流学園)
	日本語教師中堅研修の開発実践－日本語学校の現場から－ 平岡憲人(清風情報工科学院日本語科) 他 7 人
	品詞を色分けしたカードを使って行うゼロスタートの学習者を対象にした日本語授業の方法 江副 隆秀(新宿日本語学校) 他 2 人

カルチャー棟 大ホール

13:45~15:45	講演「告示基準改正と日本語学校教育」 橋本 健太(出入国在留管理庁 在留管理支援部在留管理課 留学審査係長) 講演「現場の日本語教師に知ってほしい！ ～文化庁の日本語教育施策と審議会の審議状況～」 増田 麻美子(文化庁国語課 日本語教育専門職)
16:00~17:30	日本留学 AWARDS 授賞式

17:45~ 交流会

カルチャー棟 2F レストランとき

大会 2 日目 8 月 4 日(日)

センター棟

10:00~12:30	分科会Ⅰ 日本語教育を学ぶ大学生・大学院生と日本語学校教員の意見交換会4 —留学生も！日本語教師も！日本語学校で研究テーマを探そう！— 小井亜津子(拓殖大学、東京大学、青山学院大学)、惟任将彦(名古屋 YMCA 日本語学院)、佐藤正則(山野美容芸術短期大学)	304 室(定員 80 人)
	分科会Ⅱ 実践共有を通じた学び合い・その方法7—地域とのかかわり— ジェット日本語学校、国際ことば学院日本語学校	405 室(定員 80 人)
	分科会Ⅲ 今、話題の CEFR A2 って何？ 奥村 三菜子(鹿児島キャリアデザイン専門学校 非常勤講師、元・ボン 大学 専任講師)	417 室(定員 300 人)
	分科会Ⅳ みんなで創る日本語教育における特別支援の明日2 —個別支援教室での取り組みから考える発達障害と学習障害— 丹野 節子(「きらっと」たんの個別支援教室 講師) 橋本 洋輔(国際教養大学 助教)	501 室(定員 200 人)
	分科会Ⅴ 「特定技能」が日本語学校進路指導に与える影響 —敵か？味方か？外食業技能測定試験対策講座を知る— 内田 優美(株和食人材プラットフォーム 教育部 プロジェクトリーダー)	513 室(定員 80 人)

昼休憩 12:30~14:00

14:00~16:15	分科会Ⅵ 新しい教師研修のあり方を考える3—教師の質の向上を目指す研修とは—	501 室(定員 200 人)
-------------	---	-----------------

トーキングショップ

※時間内の入退場・テーマの移動は自由です。

513 室(80 人室)

14:00~15:00	留学生は地域社会の一員になれますか?? 小座間 亜依(ヒューマンアカデミー日本語学校 東京校)他 1 人
	日本語教員が「教える」以外に抱える仕事 —日本語教員の管理運営業務 浦 由実(アン・ランゲージ・スクール成増校)他 2 人
15:15~16:15	日本語学校の ICT 化「やってみた」の次は? 倉本 文子(カイ日本語スクール)他 2 人
	日本語教育におけるファシリテーションを考える— 就職希望の学習者に 役立つ”ファシリテーション型”授業 平岡 佳梨加(ATOWA)他 1 人

自由研究発表

417 室(定員 300 人)

14:00~14:35	留学生のための就労準備プログラムのデザイン改善—ケース学習を取り 入れた授業実践の報告— 児崎 静佳(カイ日本語スクール)他 1 人
14:50~15:25	戦争をめぐる授業実践がもたらす充実 —避けられるテーマこそが導く成 果の一例— 萩原 秀樹(インターカルト日本語学校)
15:40~16:15	日本語学校における大学院志望学習者のためのコース開発—メタ認知能 力の向上と自律学習を目指した試み— 中村 妙子(フリーランス)

16:15 終了

ポストセッション 8 月 5 日(月)

国際交流棟 国際会議室

10:00~16:30	ICT と日本語教育
-------------	------------